

防災講演会を開催します

# 大震災・風水害への備え

～災害犠牲者ゼロを目指して～

皆さんは日頃から防災について考えたり、家族で話し合ったりしていますか？東日本大震災は多くの教訓をもたらしました。災害は起こってからでは手遅れです。皆さんの生命財産を守るには、一人ひとりの日頃からの備えと心構えが必要です。ぜひこの機会に、防災について今一度考え、災害時に実施すべきことを学んでみませんか。



## 講師 片田敏孝氏

群馬大学広域首都圏防災研究センター長  
群馬大学大学院工学研究科 教授

### ～講師紹介～

災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、避難誘導策のあり方等について研究するとともに、地域での防災活動を全国各地で展開している。特に、岩手県釜石市においては、平成16年から取り組んでいる児童・生徒を中心とした津波防災教育によって、東日本大震災においてほとんどの児童・生徒が巨大津波から無事に逃げることができた。このことは「釜石の奇跡」として称えられテレビや講演会に多数出演している。

▶とき 9月29日(土) 午前10時～正午  
(開場 午前9時30分)

▶ところ 文化会館 (パティオ池鯉鮒)  
かきつばたホール

### 入場無料

▶定員 1,000人 (定員を超えた場合は入場をお断りすることがあります。)

※事前申込は不要ですので、会場に直接お越しください。

※当日は手話通訳があります。



▶問合せ 安心安全課 防災係 (☎95-0160)